

令和6年度 徳島地区渋滞対策協議会（第1回）

議事概要

1. 日時：令和6年7月26日（金）10:00～12:00

2. 場所：徳島県庁10階 大会議室

3. 議題

- （1）これまでの経緯と今回の議題
- （2）具体的対策の実施状況
- （3）最新交通データによる主要渋滞箇所の渋滞状況検証
- （4）TDM施策について
- （5）ピンポイント渋滞対策について
- （6）徳島南部自動車道の開通効果について
- （7）災害時における交通マネジメント

4. 議事要旨

- ・ TDM施策として、「国道55号 勝浦川橋北詰交差点」や「県道29号 徳島環状線 末広大橋北詰交差点」にて実施した経路誘導対策効果について説明を行い、了解を得た。
また、令和6年度の取り組み施策として、「渋滞回避マップの更新」についても説明を行い、了解を得た。
- ・ ピンポイント渋滞対策について、「国道55号 大野交差点」、「主要地方道22号 阿南勝浦線 上中町交差点」における対策効果検証結果について報告を行い、了解を得た。
また、令和6年度の対策予定箇所についても説明を行い、了解を得た。
- ・ 徳島南部自動車道への経路転換需要を更に高めるために必要とされる取り組み施策を把握すべく、令和6年度に実施した徳島南部自動車の開通効果に関する基礎調査結果について報告した。また、基礎調査の結果より把握することができた今後取り組むべき施策方針等についても説明を行い、了解を得た。
- ・ 災害時における交通マネジメントとして、今後の検討に向けて他地域の先進事例の紹介や、各機関が持っている情報提供の手段の共有依頼を行った。
- ・ その他の議事内容として、主要渋滞箇所を特定した平成24年時点から、道路整備状況や交通状況が変化してきていることを踏まえ、主要渋滞箇所の解除検討に加え、新たな主要渋滞箇所を追加検討も必要であることについて議論を行った。